

令和3年度第1回越谷市文化財調査委員会

日 時 令和3年8月4日（水）午後2時～
会 場 越谷市役所本庁舎8階 第2委員会室

次 第

- 1 開 会
- 2 自己紹介
- 3 委員長及び委員長代行の選出について
- 4 報告事項
 - (1) 文化財保護事業結果について
 - (2) 文化財保護事業計画について
- 5 その他
- 6 閉 会

— 越谷市文化財調査委員名簿 —

(任期：令和3年8月1日～令和5年7月31日)

(50音順 敬称略)

No.	氏名	所属・役職等	性別	任期
1	いた がき とき お 板 垣 時 夫	埼玉県文化財保護協会 副会長	男	R5.7.31 まで (再任)
2	か とう こう いち 加 藤 幸 一	元越谷西特別支援学校 教諭	男	R5.7.31 まで (新任)
3	すず き てる こ 鈴 木 照 子	NPO法人 博物館活動支援センター 理事	女	R5.7.31 まで (再任)
4	たか さき こう じ 高 崎 光 司	元埼玉県立越ヶ谷高等学校 教諭	男	R5.7.31 まで (再任)
5	はし もと ゆういちろう 橋 本 雄一郎	越谷市立花田小学校 教諭	男	R5.7.31 まで (再任)
6	はやし たかし 林 貴史	久喜市文化財保護審議会 委員	男	R5.7.31 まで (新任)
7	や ぐち たか えつ 矢 口 孝 悦	元羽生市教育委員会 事務局職員	男	R5.7.31 まで (再任)

3 委員長及び委員長代行の選出について

委員長 _____

委員長代行 _____

【越谷市の概要について】

1 歴史

越谷市は埼玉県東南部に位置し、面積 60.24 km²、人口 345,487 人（令和 3 年 4 月 1 日現在）であり、平成 27 年 4 月には県内 2 で 2 番目に中核市となった。

市域には古利根川、元荒川、綾瀬川の 3 本の河川が流れ、微高地上には古墳時代前期の遺跡や中世からの開基と伝える寺院などが点在している。南北には日光道中が走り、第三の宿場町であった越谷宿のまちなみ、行程の目印とされた「蒲生の一里塚」などが残っている。また、「下間久里の獅子舞」や「北川崎の虫追い」などの民俗行事も地域で受け継がれている。

近代に入り明治 32 年には東武鉄道が開通し、昭和 29 年には 2 町 8 か村が合併して越谷町となり、草加町の一部を編入ののち、昭和 33 年に市制施行した（人口 44,595 人）。その後、昭和 48 年には J R 武蔵野線が開通し、区画整理や治水対策、都市インフラの整備を進め、平成 30 年に市制施行 60 周年を迎えた。

昭和 33 年に文化財保護条例を制定し、昭和 43 年度から昭和 55 年度までを事業期間として『越谷市史』編さん事業を行い、資料の収集、整理、執筆を行い、通史編 2 冊、資料編・続資料編合わせて 9 冊などを刊行し、市域の歴史を保存・継承している。

2 文化財保護

(1) 位置づけ

越谷市では、令和 3 年から 10 年間を計画期間として「第 5 次越谷市総合振興計画」を制定しており、文化財の保護は、目標 6 「みんなが主体的に学び、生きがいを持って活躍できるまちづくり」に位置づけられている。

教育分野については、教育行政を総合的かつ計画的に推進するため、令和 3 年度から令和 7 年度を計画期間とした「第 3 期越谷市教育振興基本計画」を策定し、さらに単年度で実行する特に重要な施策を「越谷市教育行政重点施策」として具体的に示している。令和 3 年度の重点施策は以下のとおり。

- 1 文化財調査活動の推進
 - (1) 埋蔵文化財調査の実施
 - (2) 民俗行事調査の実施
- 2 文化財の保存と活用の推進
 - (1) 文化財関係施設の利活用
 - (2) 文化財活用事業の実施
 - (3) 郷土資料館についての検討

(2) 職員体制

職員体制は、教育総務部生涯学習課が事務を所管し、生涯学習課長、生涯学習課副課長、文化財担当5名（内1名は再任用職員として大間野町旧中村家住宅で施設管理）、合計7名となっている。他に会計年度任用職員12名を採用し、施設管理などに従事している。

※市史専門員3名（市史全般1名・埋蔵2名）、施設管理職員5名、市史資料整理2名、埋蔵文化財整理1名、本庁勤務1名の合計12名。

(3) 所管施設 **【資料1】**

生涯学習課では、①越谷市保存民家「大間野町旧中村家住宅」、②越谷市有形文化財「旧東方村中村家住宅」、③文化財資料保管庫（旧荻島公民館）の3箇所の文化財関係施設を管理・運営している。

(4) 収集資料など

市史編さん事業を契機に継続的に越谷市が収集・保管している資料は、民具類、諸家文書、行政資料を中心とした近現代資料を文化財資料保管庫（旧荻島公民館）、市立図書館などで分散して保管している。

なお、市史編さん事業で確認した諸家文書のうち、約2,300点については、所蔵家での現地保存とした。

(5) 市内指定・登録文化財（令和3年4月1日時点）

【指定文化財】

73件：国指定文化財2件 県指定文化財7件 市指定文化財64件

【国登録有形文化財】

6件：国登録文化財6件

4 報告事項

(1) 文化財保護事業結果について〔令和2年度実績〕

①文化財の指定及び解除に関すること

特になし

②埋蔵文化財の発掘に関すること **【資料2】**

試掘調査を4か所、発掘調査を3か所実施。

ア) 試掘調査

- ・ 試掘調査4か所の内、3か所で遺跡を確認。
- ・ 1か所目は大道遺跡内における、市施行の区画整理事業に伴う試掘調査で、調査区北西から延びる溝を確認し、令和3年度に発掘調査を実施することとした。
- ・ 2か所目は文教大学北側の元荒川自然堤防上における、個人住宅建設に伴う試掘調査で、近隣で土器が表採されているということから試掘調査を実施したが、遺跡は確認できなかった。
- ・ 3か所目は一番遺跡隣接地における、市保育所建設に伴う試掘調査で、近世後期の遺物と土坑1基を確認した。遺跡の範囲拡大を行うとともに、令和5年度の工事にあたっては工事立会いを行う予定。
- ・ 4か所目は越ヶ谷御殿内における、個人住宅建設に伴う試掘調査で、中近世の遺構遺物が確認されたが、河川法に伴う掘削深度の制限があり、発掘調査が実施できないため、工事立会いを実施した。

イ) 発掘調査

- ・ 西大袋土地区画整理事業に伴う大道遺跡の発掘調査を3か所、1,190㎡調査を実施。古代・近世の溝・土坑を確認。特徴的な遺物として丸靱が出土した。

ウ) 出土遺物の保存処理

- ・ 東方西口遺跡出土のカゴ状木製品1点と小刀1点の保存処理を実施した。

③無形文化財の助成に関すること

特になし

④指定文化財の修理復旧又は滅失、き損防止の措置に関すること **【資料3】**

越谷市文化財保存事業費補助金交付要綱に基づき、2件の事業に対し補助金を交付した。

- ・ 1件目は埼玉県指定文化財「久伊豆神社のフジ」藤棚支柱改修事業へ927,000円
- ・ 2件目は市指定文化財「久伊豆神社の社叢」樹木診断及び台帳作成事業へ1,681,000円

⑤指定文化財の現状変更の許可及び環境の保全のため必要な施設の勧告に関すること

特になし

⑥指定文化財の買収に関すること

特になし

⑦文化財の出品公開に関すること **【資料3】**

指定文化財の所有者・保持団体による公開が2件、指定文化財以外の文化財が博物館等で2件展示・公開された。

例年7月に実施されている民俗行事「下間久里の獅子舞」、「北川崎の虫追い」は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。また、令和3年2月の浄山寺の木造地藏菩薩立像の御開帳は、本堂改修工事のため中止となった。

⑧その他、文化財の保存及び活用に関し必要と認める事項

ア) 文化財基礎調査 【資料4-1】

民俗行事の調査4件、埋蔵文化財立ち合い4件、その他18件の調査・確認を実施した。

【主な調査・確認事項】

・越ヶ谷秋まつり関係（民俗行事の調査）

文化財指定に向けた調査として各町会やお囃子団体の聞き取り調査を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、面談での調査は自粛した。

一方、関係資料の発掘として、久伊豆神社所有資料の整理を実施し、明治期から昭和までの資料を整理し、「越ヶ谷秋まつり」に関連する資料を確認した。

・青い目の人形関係（その他）

越谷市主催で開催された「こしがや平和フォーラム」での展示を契機に、大沢小学校所蔵の「青い目の人形」（ワーテラ・ヘズ）、パスポート、手紙、市松人形（大沢愛子？）を確認した。

・浅間川橋梁レンガの保存（その他）

東武鉄道せんげん台駅北側の浅間川橋梁の解体工事に立会い、レンガを収集・保存した。収集したレンガには刻印はなく、製造会社は不明。

イ) デジタルアーカイブに関すること 【資料4-2】

デジタルアーカイブ導入を目指し、デジタルアーカイブに対する市民の意見や要望等を整理するため、市ホームページを利用して試行的な資料公開と意見募集を行った。令和2年8月から令和3年2月までに3万件以上のアクセスがあり、高画質な画像データの掲載要望など25件の意見が寄せられた。

ウ) 越谷市文化財ボランティア活動（活動停止・新規募集なし）

令和元年度の登録者31名に対し、継続の意向確認及びアンケート調査を実施。29名が継続を希望したが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ボランティア活動を停止した。

エ) 文化財に関する展示の開催 【資料4-3】

平成29年度に実施した試掘調査によって確認した増林中妻遺跡の出土品を旧東方村中村家住宅内の「昔を伝える展示室」に展示し、常設展示とした。

また、文化庁実施の「記念物100年展」に参加し、文化庁提供のパネルと越谷市内の記念物を紹介するパネルを展示して、2日間で85名の来場があった。

オ) 文化財講演会の開催

例年8月頃に市域の歴史や文化財に関する講演会を開催しているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。代替事業として、規模を縮小し「お話し『越谷市内の古刹を訪ねる』」を行う予定だったが、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発令に伴う市主催事業の取扱い方針を踏まえ、代替事業も中止とした。

カ) 文化財説明板の設置・修繕 【資料4-3】

文化財説明板及び標柱の修繕を3か所実施した。

キ) 指定文化財所有者に文化財保存謝礼を支出

指定文化財所有者及び保存団体に対し一年間の保存・維持管理等に係る経費の一部として補助を行った。

指定数	対象件数	決算額
73件	64件	544,000円

ク) 施設管理に関すること

(A) 施設修繕など

大間野町旧中村家住宅及び旧東方村中村家住宅において、修繕等を実施し、適切な管理に努めた。

施設名	区分	内容
大間野町	修繕	・煙突塗装修繕 ・車止め修繕 ・給水管修繕 ・主屋雨樋修繕 ・木製建具修繕
	工事	主屋流し台設置工事
旧東方村	修繕	・主屋板の間 ・雨落ち集水桝修繕 ・主屋南側雨戸修繕 ・たまりの間床板修繕 ・受付棟収納扉修繕 ・外流し修繕
	展示替	昔を伝える展示室タッチパネル入替

(B) 施設の利活用 **【資料4-4・4-5】**

大間野町旧中村家住宅及び旧東方村中村家住宅の公開にあたっては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、緊急事態宣言中は休館とし、宣言解除後は、定期消毒・清掃の徹底、入館者記録の作成、展示品の一部撤去など、感染拡大防止措置を行った上で再開した。

施設の活用事業は、学校利用については教育課程の一環として受け入れを行い、例年実施している市民向けの講座（伝統文化体験講座）は、大間野町旧中村家住宅では7事業すべてを中止、旧東方村中村家住宅では6事業中2事業を開催した。

【入館者実績】

施設名	項目	開館日	入館者	入館料
大間野町	R3 実績	176 日	864 人	42,200 円
旧中村家住宅	前年度比	▲127 日	▲1,363 人	▲21,850 円
旧東方村	R3 実績	175 日	1,445 人	72,340 円
中村家住宅	前年度比	▲128 日	▲1,990 人	▲47,100 円

【活用事業】

施設名	学校利用	伝統文化体験講座	その他
大間野町旧中村家住宅	4 校 348 人	すべて中止	—
旧東方村中村家住宅	3 校 195 人	2 事業実施 (参加者:21 人)	エコウィークへの協力事業 (参加者:85 人)

その他の施設利用：3事業137人

ケ) 文化財に係る情報発信 **【資料4-6】**

市ホームページを活用し、文化財に係る情報発信を行った。デジタルアーカイブ導入を目指し、試行的な資料公開及び意見募集を行い、3万8,000件以上のアクセスがあったほか、情報発信チラシ「古民家だより」の掲載などを行い、7,000件以上のアクセスがあった。

コ) 保存資料の燻蒸及び脱酸性化処理

市史編さん当時に収集した資料や近年寄贈いただいた資料の燻蒸及び脱酸性化処理を継続的に実施しており、令和2年度は個人から寄贈いただいた資料116点・行政文書28点の燻蒸及び行政文書11点の脱酸性化処理を実施した。

サ) 社会体験チャレンジの受け入れ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、社会体験チャレンジ事業は中止となった。

シ) 文化財調査委員に関すること

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会議は行わず、令和3年3月31日付書面にて事業報告を行った。また、第3期越谷市教育振興基本計画策定にあたり計画書案に対してご意見を伺い、計画策定に反映した。

区分	開催日など	内容
活動報告	令和3年3月30日	<報告1>平成元年度文化財保護事業結果について <報告2>令和2年度文化財保護事業結果について(令和3年2月末現在)
意見募集	令和2年8月	第3期越谷市教育振興計画への意見募集(1回目)
	令和2年12月	第3期越谷市教育振興計画への意見募集(2回目)

(2) 文化財保護事業計画について〔令和3年度に実施する予定の事業〕

①文化財の指定及び解除に関すること

特になし

②埋蔵文化財の発掘に関すること **【資料5】**

発掘調査は大道遺跡で3か所の調査を予定している。うち1か所は調査が終了しており、これまでの調査で確認していた調査区北西から延びる大溝と北側調査区で確認した平安期の落ち込みを検出した。

試掘調査は埋蔵文化財包蔵地などでの開発に対し実施し、立ち合い調査は埋蔵文化財包蔵地などでの狭小な掘削などに対し実施する予定。

③無形文化財の助成に関すること

特になし

④指定文化財の修理復旧又は滅失、き損防止の措置に関すること **【資料6】**

越谷市文化財保存事業費補助金交付要綱に基づき、1件の事業に対し補助金の交付を予定。

- ・越谷市指定「久伊豆神社の社叢」樹木診断及び台帳作成事業へ
1,435,000円

⑤指定文化財の現状変更の許可及び環境の保全のため必要な施設の勧告に関すること

特になし

⑥指定文化財の買収に関すること

特になし

⑦文化財の出品公開に関すること 【資料6】

例年、指定文化財の所有者によるご開帳が3回、保持団体による民俗行事が2回実施されている。

下間久里の獅子舞は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。北川崎の虫追いは、規模を縮小して神社関係者のみで実施し、一般公開は行わなかった。

⑧その他、文化財の保存及び活用に関し必要と認める事項

ア) 大間野町旧中村家住宅の国登録有形文化財への登録について 【資料7】

令和3年7月16日(金)、国の文化審議会は、同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、市保存民家「大間野町旧中村家住宅」の主屋、納屋、土蔵、石蔵、御嶽社、長屋門の6件を国の登録有形文化財(建造物)として登録するよう文部科学大臣に答申を行った。

この結果、官報告示を経て、市保存民家「大間野町旧中村家住宅」の主屋、納屋、土蔵、石蔵、御嶽社、長屋門は国の登録有形文化財(建造物)となる予定となっている。

本市では①平成27年11月に木下半助商店の「店舗及び土蔵」、「石蔵」、「主屋」及び「稲荷社」の4件が、②平成31年3月に旧大野家住宅の「主屋」及び「土蔵」の2件が登録されており、③大間野町旧中村家住宅の「主屋」、「納屋」、「土蔵」、「石蔵」、「御嶽社」、「長屋門」が登録されると、市内の登録有形文化財(建造物)は計12件となる予定。

イ) 三野宮卯之助顕彰碑の受納 【資料8】

越谷ロータリークラブ60周年記念事業として「三野宮卯之助顕彰碑」が越谷市へ寄贈され、中央市民会館前に建立された。顕彰碑は高崎力氏、四日市大学高島慎介氏の研究成果をもとにした卯之助の年譜、興行引札や番付などがデザインされている。

ウ) 文化財基礎調査

外部の専門機関に調査を委託して、民俗行事「越ヶ谷秋まつり」の調査を実施する。調査内容は、行事参加町、お囃子・神楽団体、木遣り保存会、越ヶ谷久伊豆神社などへの聞き取りや、関係資料の調査を予定している。

エ) デジタルアーカイブ事業

令和4年度のデジタルアーカイブ導入を目指し、デジタル化を行う資料の数量・大きさ等のリスト化や、システム構築・運用に係る仕様の作成などを行う。

オ) 文化財ボランティア活動の実施

現在、文化財ボランティアに登録されている29名に登録・活動継続に関する意向調査を行っており、新型コロナウイルス感染症の状況に沿った対応を行う予定。

カ) 文化財に関する展示 【資料8】

市域の歴史や文化財を学ぶ機会を提供するため、大間野町旧中村家住宅及び旧東方村中村家住宅におけるパネル展示など、4回の展示を実施する。

キ) 文化財講演会の開催

例年8月頃に市域の歴史や文化財に関する講演会を開催しているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年度については秋以降に開催予定。

ク) 文化財説明板の設置・修繕

新規設置及び修繕はなし

ケ) 指定文化財所有者に文化財保存謝礼を支出

指定文化財所有者及び保存団体に対し一年間の保存・維持管理等に係る経費の一部として補助を行う。

指定数	対象件数	予算額
73件	64件	547,500円

コ) 施設管理に関すること

(A) 施設修繕など

大間野町旧中村家住宅及び旧東方村中村家住宅において2件の施設修繕を予定。

施設名	区分	修繕箇所	内容
大間野町	修繕	納屋	床の沈みの解消及び補強
旧東方村	修繕	敷地内広場、受付棟	敷地内に溜まってしまう雨水の排水改善

(B) 施設の利活用

大間野町旧中村家住宅及び旧東方村中村家住宅を利用して伝統文化体験講座や各種パネル展示などを実施する。

大間野町旧中村家住宅		
No.	内容	回数
1	伝統文化体験講座	7回
2	学校見学	随時
3	その他の施設利用	随時

旧東方村中村家住宅		
No.	内容	回数
1	伝統文化体験講座	7回
2	学校見学	随時
3	防災フェス	中止
4	エコウィーク	10月
5	その他の施設利用	随時

シ) 保存資料の燻蒸及び脱酸性化処理

区分	対象	数量
燻蒸	近現代資料	保存箱 5 箱分 (行政文書約 75 点程度)
脱酸性化処理	近現代資料	昭和初期の行政文書 14 点

ス) 社会体験チャレンジの受け入れ

平成27年度から発掘調査などにおいて、市内中学校の社会体験チャレンジ事業を受け入れているが、令和3年度から、社会体験チャレンジ事業における「職場体験」が必須ではなくなったことにより、申し込み数が減少することが予想される。学校からの申込みにより随時実施予定。

セ) その他文化財普及事業

令和2年度文化財講演会の代替事業として開催予定だったが中止となった「お話し会『越谷市内の古刹を訪ねる』」について、下記のとおり開催日を変更して実施した。

開催日	会場	参加人数	講師
令和3年7月4日	中央市民会館	17人	船岳 知康氏(NPO 法人 越谷市郷土研究会)

ソ) 文化財調査委員に関すること

文化財調査委員会の活動は、年2回の会議開催を予定。8月4日(水)に委嘱式及び第1回会議を開催し、第2回会議を年度末に開催予定。

【越谷市の概要について】

2 文化財保護

(3) 所管施設

①越谷市保存民家「大間野町旧中村家住宅」

大間野町旧中村家住宅は、江戸時代に旧大間野村（現越谷市大間野町周辺）の名主を勤めた中村氏の旧宅で、平成9年に寄贈を受け、建築当初の姿に復元した建物である。平成16年11月14日から一般公開している。

敷地内には、主屋・納屋・土蔵・石蔵・御嶽社^{みたけしゃ}・長屋門があり、いずれも現在では失われつつある伝統的な建築技法により、古材を出来る限り再利用して復元している。

令和3年7月16日（金）の文化審議会の答申により、国登録有形文化財に登録される見込みとなっている。

- ・所在地：大間野町一丁目100番地4
- ・電話：(048) 985-9750
- ・開館時間：午前9時から午後5時まで
- ・休館日：毎週月曜日（祝日の場合はその翌日）、12月29日から1月3日まで
- ・駐車場：敷地内6台、敷地東側7台、敷地北側20台
- ・敷地面積：2,873.59㎡
- ・建築年代

建物	主屋	納屋	土蔵	石蔵	御嶽社	長屋門
年代	大正3年	明治21年	明治27年	昭和前期	大正前期	明治19年



主屋



御嶽社

②越谷市指定有形文化財「旧東方村中村家住宅」

旧東方村中村家住宅は、旧東方村の名主を勤めた中村家（下組）から、昭和48年に寄贈を受け、昭和49年、見田方遺跡公園に移築後、昭和50年5月、越谷市の指定有形文化財に指定した建造物である。この建造物は、越谷レイクタウンの開発により、一時的に解体保存していたが、平成24～25年度に復元整備工事を行い、平成26年10月に開館した

- ・所在地：レイクタウン九丁目51番地
- ・電話：(048) 986-7051
- ・開館時間：午前9時から午後5時まで
- ・休館日：毎週水曜日（祝日の場合はその翌日）、12月29日から1月3日まで
- ・駐車場：敷地外2箇所（湖畔の森公園駐車場12台、敷地西側20台）
- ・敷地面積：878.72㎡
- ・建築年代：主屋・・・安永元（1772）年築 薬医門・・・不明
受付棟・・・平成25年築 昔を伝える展示室・・・平成25年築



正面入口

③文化財資料保管庫（旧荻島公民館）

旧荻島公民館を平成18年度から民具などの歴史資料を保管する施設として利用している。2階・3階に民具類や出土品を保管し、1階には交換図書を整理・保管している。

- ・所在地：越谷市大字南荻島185-1
- ・建築：昭和45年3月31日
- ・構造：鉄筋コンクリート造 3階建て 519.65㎡



建物全景



一階（現在整理中）



二階



三階

<参考> 越谷市立図書館（古文書等保管状況）

市史編さん時に収集した古文書等は越谷市立図書館2階書庫で保存している。諸家文書などは埼玉県地域史料保存活用連絡協議会で取り扱っている中性紙封筒及び中性紙箱に入れて保存している。



資料保存状況



市史資料整理場所

資料 2

4 報告事項

(1) 文化財保護事業結果について〔令和2年度実績〕

②埋蔵文化財の発掘に関すること

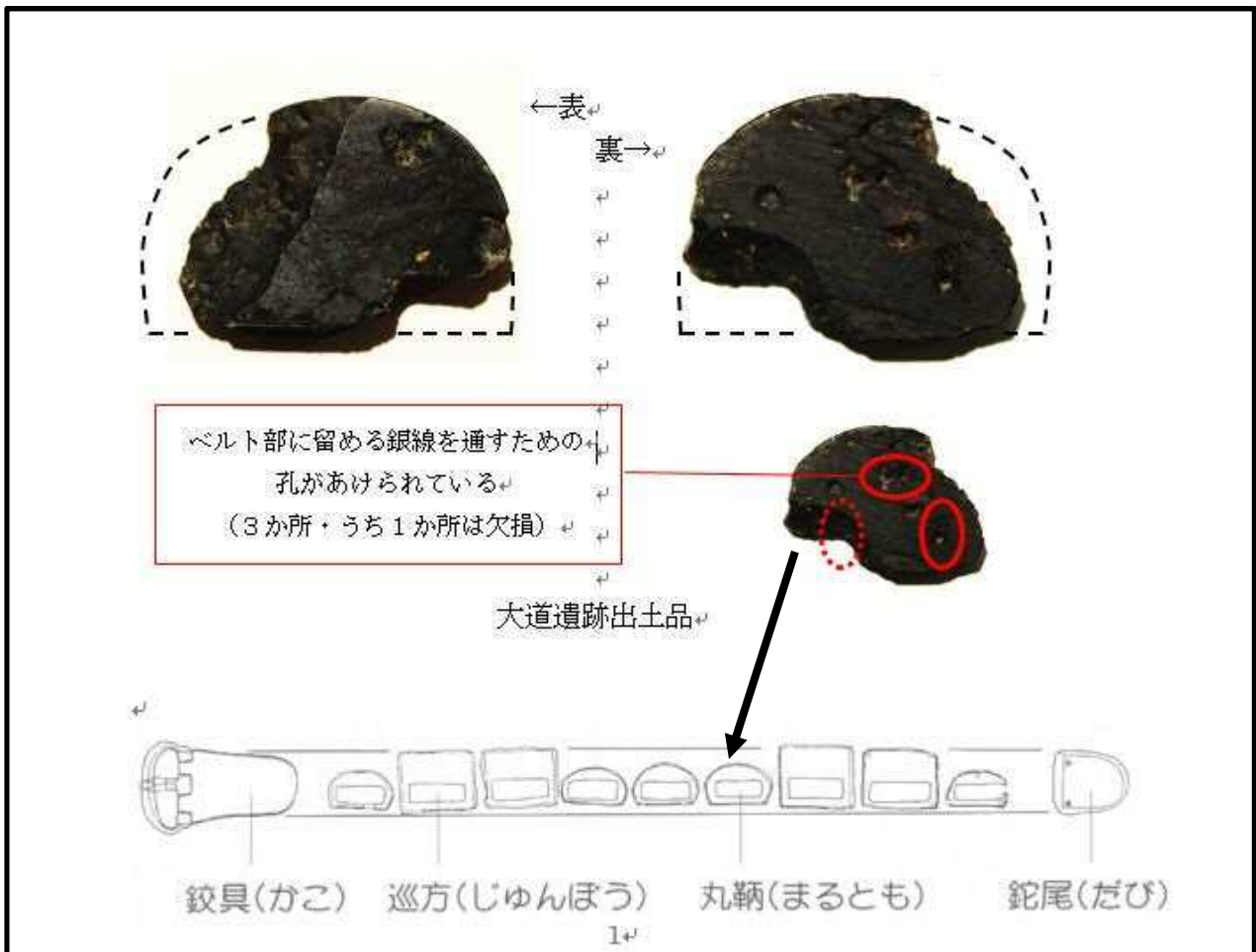
ア) 試掘調査

No.	遺跡名	調査地	期間	結果など
1	大道第2遺跡	越谷市西大袋土地 区画整理事業 162街区2・3画地	令和2年10月12日	個人住宅建設に伴う試掘調査。 <u>遺跡を確認</u> 。令和3年度に区画整理事業に伴う本調査を実施予定。
2	遺物採集地点 (近接地)	南荻島出津 3434-4	令和2年12月4日	個人住宅建設に伴う試掘調査。遺跡は確認できなかった。
3	一番遺跡 (近接地)	越ヶ谷字一番 2620-1の一部外	令和3年1月13～15日	保育所建設に伴う試掘調査。 <u>近世後期の遺物数十点と土坑1基を確認した</u> 。包蔵地の範囲変更を行った。
4	越ヶ谷御殿跡	越谷市御殿町 3-8	令和3年2月25日	個人住宅建設に伴う試掘調査。 <u>遺跡を確認するも、河川法との関係で調査できず、工事立会を実施</u> 。

イ) 発掘調査

No.	調査区	面積	期間	結果など
1	越谷市西大袋土地 区画整理事業 163街区35画地	140 m ²	令和2年5月11日 ～令和2年6月1日 (実働11日)	平安時代の地形の落ち込み、江戸時代の溝・土坑、時代不明の穴を確認した。
2	越谷市西大袋土地 区画整理事業 155街区12画地	250 m ²	令和2年6月17日 ～令和2年9月11日 (実働36日)	平安時代の土坑、江戸時代の溝・土坑、時代不明の溝・土坑・建物跡又は柵跡を確認した。
3	越谷市西大袋土地 区画整理事業 156街区2・3画地	800 m ²	令和2年9月29日 ～令和3年3月10月 (実働71日)	平安時代の竪穴住居・土坑、江戸時代の溝・土坑、時代不明の土坑・穴を確認した。 ★丸軋が埋土から出土。

★156 街区 2・3 画地出土の丸鞆



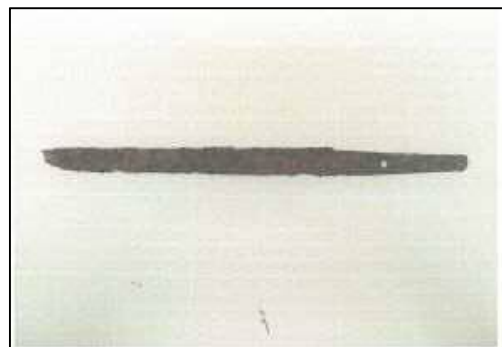
ウ) 出土遺物の保存処理

東方西口遺跡出土のカゴ状木製品1点と小刀1点の保存処理を実施。

- ➡真空凍結乾燥法によるカゴ状木製品の保存処理
- ➡脱塩処理による小刀の保存処理

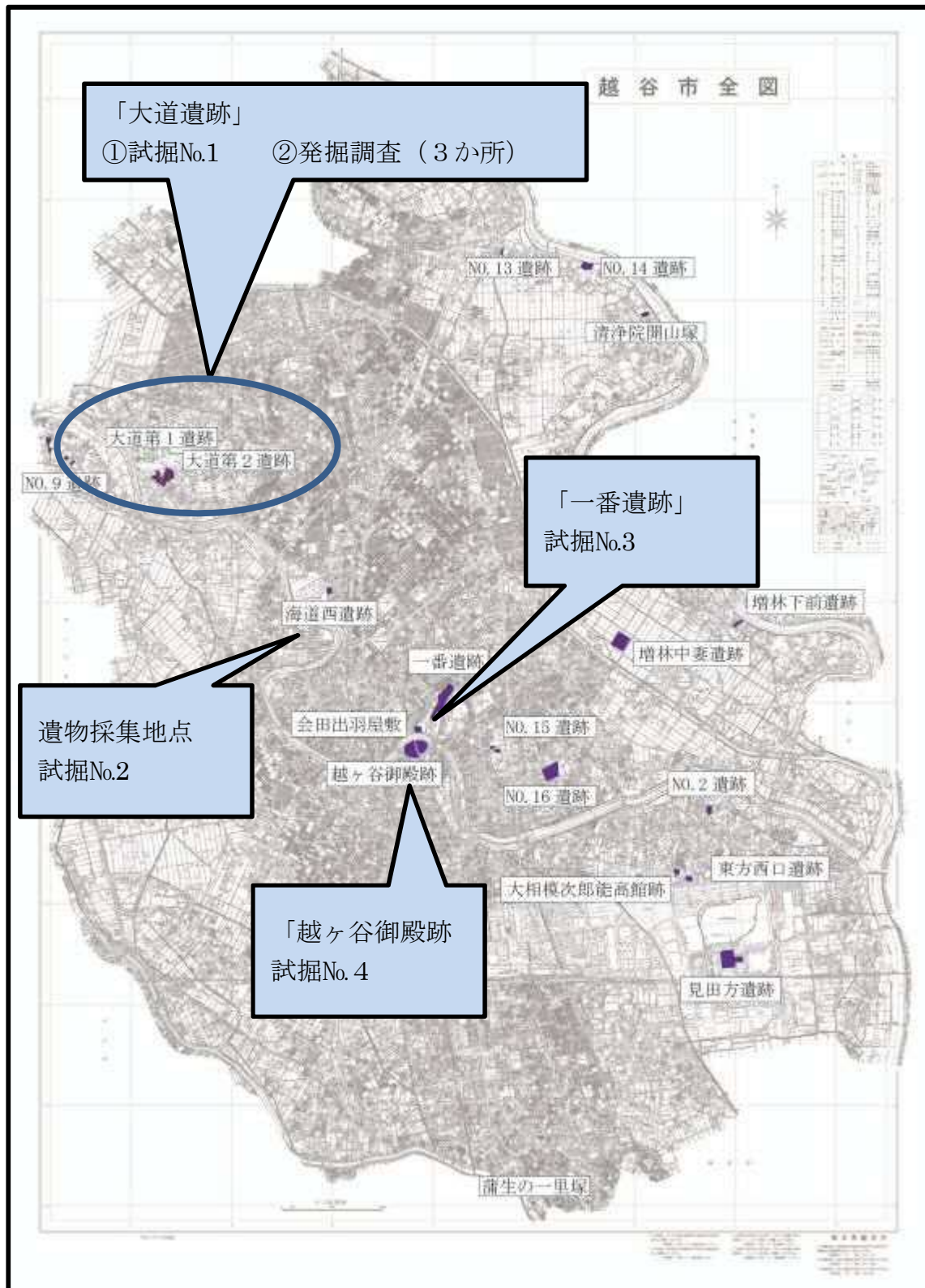


カゴ状木製品



小刀 (長さ 29.2 cm)

埋蔵文化財包蔵地地図（試掘・発掘地点）



4 報告事項

(1) 文化財保護事業結果について〔令和2年度実績〕

④指定文化財の修理復旧又は滅失、き損防止の措置に関すること

No.	指定区分	文化財名	内容	事業費補助額
1	県	久伊豆神社のフジ	藤棚の支柱改修 (2 ヶ年事業の2年目)	総事業費：3,711,290 円 県費補助：1,855,000 円 市補助：927,000 円
2	市	久伊豆神社の社叢	社叢内の樹木診断及び台帳の作成(3 ヶ年事業の1年目)	総事業費：3,732,000 円 市補助：1,681,000 円

※総事業費から補助額を差し引いた額を所有者または管理者が負担

⑦文化財の出品公開に関すること

【所有者・保持団体による公開】

No.	指定区分	文化財名	所有者 保持団体	公開日など
1	県	木造伝正観音菩薩坐像	林泉寺	令和2年4月19日 ご開帳
2	国	木造地藏菩薩立像	浄山寺	令和2年8月24日 ご開帳

【所有者・保持団体以外による公開】

No.	指定区分	文化財名	所有者 保持団体	展示先など
1	—	東方西口遺跡出土遺物	越谷市	埼玉県立さきたま史跡の博物館の最新出土品展にて展示。 R2年12/12～R3年2/7
2	—	青い目の人形	越谷市(大沢小学校)	①こしがや平和フォーラム R2年9/29～10/4 ②埼玉県立平和資料館のテーマ展示「渋沢栄一と平和～青い目の人形とその時代～」にて展示。 R3年1/16～3/14

資料 4-1

4 報告事項

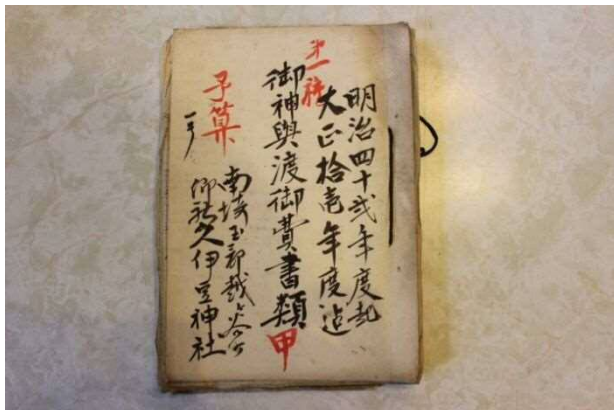
(1) 文化財保護事業結果について〔令和2年度実績〕

⑧その他、文化財の保存及び活用に関し必要と認める事項

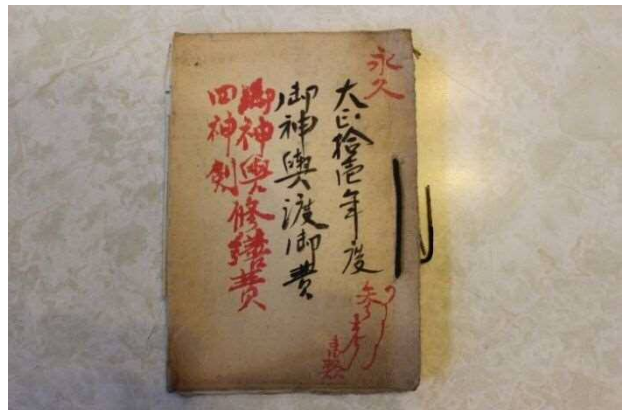
ア) 文化財基礎調査

No.	調査区分	件数	主な調査項目
1	民俗行事の調査	4	越ヶ谷秋まつり調査（久伊豆神社所有資料の整理・久伊豆神社宮司家の変遷）、大沢八坂神社天王様、オシシ様
2	埋蔵文化財立ち合い	4	埋蔵文化財立ち合い（越ヶ谷御殿跡・蒲生の一里塚・一番遺跡）
3	その他	18	青い目の人形、大間野町旧中村家住宅関連調査、浅間川橋梁レンガ、忍藩領石標など

<越ヶ谷秋まつり関係> 久伊豆神社所蔵資料



御神渡御費書類（明治42年度～大正12年度）



御神輿・四神剣修繕費（大正12年度）



大沢小学校所蔵 「青い目の人形」



「青い目の人形」のパスポート

イ) デジタルアーカイブに関すること

【デジタルアーカイブ意見募集】

(A) 実施期間

令和2年8月1日～令和3年3月31日

(B) 公開資料

写真（42件）、刊行物（5件）、古文書画像データ1件、
古文書テキストデータ（1件）、行政資料コーナー配架資料目録（1件）、
公文書目録（3件）、絵図（1件）、古文書目録（1件）、統計データ（1件）

(C) アクセス数

38,470件

(D) 意見募集結果

(1) 意見投稿数：25件

(2) 意見・要望およびそれを受けた課題（抜粋）

①市でデジタルアーカイブを構築することについて

19名が「必要」、5名が「どちらかといえば必要」と回答（1名は未回答）

②高画質な画像データの掲載について

市ホームページでは、掲載できるデータ容量に制限があるため、画像が低画質でよく見えないことへの不満や拡大して見たいなどの意見が複数件あった。

③目録・検索機能について

市デジタルアーカイブに期待する機能として、目録・検索機能を求める意見が複数件あった。

④公開資料のライセンス（利用許可範囲）の表示について

公開資料の利用許可範囲についてわかりやすい表示を求める意見があった。

⑤公開を希望するデータ：写真、古文書、絵図、地図、指定文化財 等

資料 4-3

工) 文化財に関する展示の開催

No.	事業名	開催期間	参加人数	会場
1	旧東方村中村家住宅内「昔を伝える展示室」の一部展示替え（増林中妻遺跡の出土品を展示）	常設	—	旧東方村中村家住宅
2	記念物 100 年展（県内・市内の史跡・名勝・天然記念物を紹介するパネル展示）	2 日間 9/26・27	85 人	旧東方村中村家住宅

力) 文化財説明板の設置・修繕

No.	指定区分	事業区分	指定名称	設置場所
1	県	説明板修繕	木造伝正観音菩薩坐像	林泉寺
2	県	標柱修繕	木造伝承観音菩薩坐像	林泉寺
3	市	説明板修繕	文和 3 年六字名号板碑	相模町

資料 4-4

ク) 施設管理に関すること

(B) 施設の利活用

【入館者実績】

a 対象施設

No.	名称	所在地
1	越谷市保存民家「大間野町旧中村家住宅」	大間野町 1-100-4
2	越谷市指定有形文化財「旧東方村中村家住宅」	レイクタウン 9-51
3	文化財資料保管庫（旧荻島公民館）	大字南荻島 185-1

b 入館者実績（単位：人）

	入館者数 合計	内 訳								
		一 般				小中学生				未就 学児 (無料)
		通常	減額	免除	小計	通常	減額	免除	小計	
大間野	864	407	3	72	482	27	0	324	351	31
前年比	▲1,363	▲204	▲14	▲675	▲893	▲15	0	▲360	▲375	▲95
東方	1,445	680	14	296	990	72	2	238	312	143
前年比	▲1,990	▲439	▲10	▲858	▲1,307	▲54	0	▲388	▲442	▲241
前年比 合計	▲3,353	▲643	▲24	▲1,533	▲2,200	▲69	0	▲748	▲817	▲336

c 入館料実績

	開館日数	入館者数 (免除含む)	一般 (減額含む)	小中学生 (減額含む)	入館料合計
大間野	176日	864人	410人 40,850円	27人 1,350円	42,200円
前年比	▲127日	▲1,363人	▲218人 ▲21,100円	▲15人 ▲750円	▲21,850円
東方	175日	1,445人	694人 68,700円	74人 3,640円	72,340円
前年比	▲128日	▲1,990人	▲449人 ▲44,400円	▲54人 ▲2,700円	▲47,100円
前年比 合計	▲255日	▲3,353人	▲667人 ▲65,500円	▲69人 ▲3,450円	▲68,950円

※下記期間は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館

①令和2年4月1日～6月14日、②令和2年12月26日～令和3年3月21日
(令和3年1月10日に限り、「令和2年度越谷市新成人へのお祝い」事業実施に伴い、施設を無料開放)

資料 4-5

ク) 施設管理に関すること

(B) 施設の利活用

【活用事業】

a 大間野町旧中村家住宅の利活用

学校利用実績

No.	事業名	開催日	学校名	参加人数
1	まちたんけん	令和2年7月7日	大間野小学校2年生	81人
2	社会科見学	令和2年10月8日	北越谷小学校4年生	68人
3	社会科見学	令和2年12月9日	草加市立栄小学校3年生	108人
4	社会科見学	令和3年2月17日	草加市立長栄小学校3年生	91人
計				348人

b 旧東方村中村家住宅の利活用

伝統文化体験講座

No.	事業名	開催日	参加人数	共催・協力団体
1	大人の寺子屋「わら細工の鍋敷き作り」	令和2年10月17日	9人	NPO法人越谷ふるさとプロジェクト共催
2	ひがしかた寺子屋「どんぐり工作」	令和2年11月21日	12人	
計			21人	

学校利用実績

No.	事業名	開催日	学校名	参加人数
1	社会科見学	令和2年10月29日	東中学校特別支援学級	11人
2	社会科見学	令和2年11月30日	西方小学校5年生	151人
3	社会科見学	令和2年12月15日	新方小学校3年生	33人
計				195人



大人の寺子屋「わら細工の鍋敷き作り」



ひがしかた寺子屋「どんぐり工作」



社会科見学（大八車体験）



社会科見学（天秤棒体験）

「レイクタウンエコウィーク」への協力

No.	事業名	開催日	参加人数	協力内容
1	エコウィーク	令和2年9月26・27日	85人	・入館無料 ・記念物100年展開催



その他の施設利用

No.	利用者	内容	利用日	人数
1	スポーツ振興課	スポーツ振興課主催事業 (がやがやウォーク)	令和2年10月25日	72人
2	広報広聴課	市政移動教室	令和2年11月2日	14人
3	越谷市観光協会	トライアスロン	令和2年11月7, 8, 21, 22, 23日 令和2年12月5, 6日	51人
計				137人

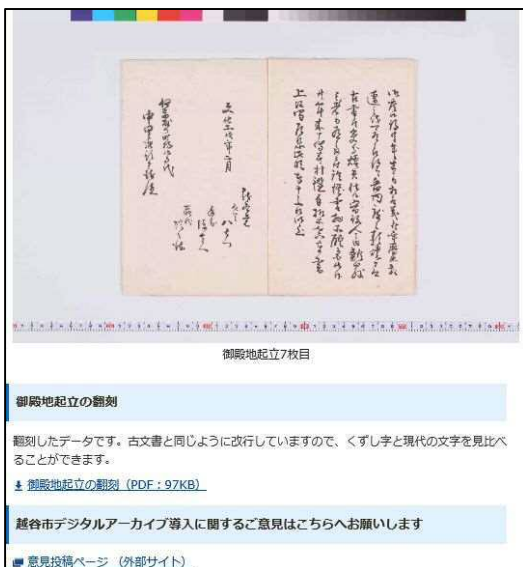
資料 4-6

ケ) 文化財に係る情報発信

No.	情報発信方法	内容	公開開始日	アクセス数 (R2.4~R3.3)
1	ホームページ	「古民家だより」 中村家住宅及び市域の歴史・文化財等について、市民に発信する情報発信チラシ「古民家だより」を掲載。	平成30年10月18日 (月1回程度更新) 令和2年度は No.18~29を更新	4,073件
2	ホームページ	「写真で見る越谷」 市史編さん時に収集した写真等をテーマ別に掲載。	令和2年12月23日	3,079件
3	ホームページ	「デジタルアーカイブ意見募集」 デジタルアーカイブ導入を目指し、資料の一部を見本として公開するとともに、市民からの意見・要望等を募集。	令和2年8月3日	38,470件
計				45,622件



No.2 「写真で見る越谷」市史編さん時に収集した写真等をテーマ別に公開



No.3 「デジタルアーカイブ (意見募集)」 資料の一部を見本として公開

資料 5

4 報告事項

(2) 文化財保護事業計画について〔令和3年度に実施する予定の事業〕

②埋蔵文化財の発掘に関すること

【調査済】

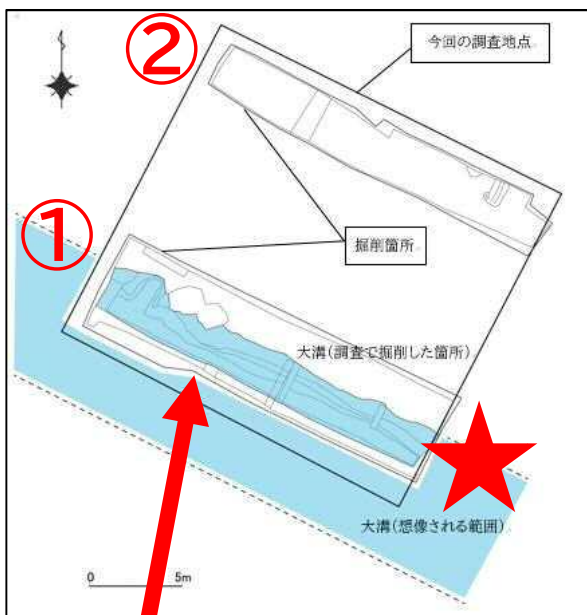
区分	遺跡名	事業名など	日程など
発掘調査	大道遺跡	<区画整理事業> 西大袋土地区画整理事業地内 国土交通省補助	・日程 5/6～6/15 (終了) ・場所 第162街区2・3画地 ・面積 約160㎡ ・結果 調査区北西から続く大溝を確認。溝の上層(肩部分)から焙烙などを確認。R2年度調査で確認した平安期の落ち込みはこの調査区では確認されなかった。
試掘調査	越ヶ谷御殿跡	<民間開発> 個人住宅建築 文化庁・県費補助	・日程 6/7 ・場所 御殿町4439-3 ・結果 遺跡は確認できなかった。
試掘調査 (立会)	海道西遺跡	<民間開発> 個人住宅建築	・日程 7/15 ・場所 大林 ※水道管撤去のための立ち合い。

【調査予定】

区分	遺跡名	事業名など	日程など
発掘調査	大道遺跡	<区画整理事業> 西大袋土地区画整理事業地内 国土交通省補助	・日程 9月中旬～1月中旬(予定) ・場所 第163街区32・33・34画地 (250㎡) 第162街区4画地 (150㎡) ・面積 合計400㎡
試掘調査	市内遺跡	文化庁・県費補助 事	4/1～3/31 総事業費 2,000,000円 ※国庫補助金100万円 県補助金40円

【大道遺跡 令和3年度調査概要】

遺構区分	① 大溝	② 地形の落ち込み
特徴	<p>調査区の南端で北西-南東方向に延びる大溝の一部を確認。これまでの調査において確認できている部分だけでも総延長150mを測る大規模なものである。</p> <p>出土品は、溝の上層では江戸時代の遺物が主体であるが、下層は江戸時代以前の、戦国時代から安土桃山時代（16世紀後半ごろ）と思われる土器等が出土しており、溝の存続期間は比較的長かったのではないと思われる。</p>	<p>今回の調査区北側で確認されていた、平安時代の地形の落ち込みと思われるもの（令和元年度調査による調査成果）が、今回の調査区まで続くのかどうか確認を行ったが、地形の落ち込みが続く明確な根拠は得られなかった。</p> <p>実質的に調査が行えない現在の道路部分で地形の落ち込みが収束している可能性があり、地形の落ち込みというよりは溝の跡かもしれない。</p>



大溝全景(上記図★印から撮影)

出土遺物

令和元年度調査



今回調査



H30 年度調査



資料 6

④指定文化財の修理復旧又は滅失、き損防止の措置に関すること

No.	指定区分	文化財名	内容	事業費補助額
1	市	久伊豆神社の社叢	社叢内の樹木診断及び台帳の作成（3ヵ年事業の2年目）	総事業費：2,870,000円 市補助：1,435,000円

⑦文化財の出品公開に関すること

【所有者・保持団体による公開】

No.	指定区分	文化財名	所有者 保持団体	公開日	備考
1	県	木造伝正観音菩薩坐像	林泉寺	4月18日（日）	—
2	県	下間久里の獅子舞	下間久里獅子舞連中	7月18日（日）	中止
3	県	北川崎の虫追い	北川崎自治会	7月24日（土）	公開中止 （規模縮小）
4	国	木造地藏菩薩立像	浄山寺	8月24日（火） R4年2月24日（木）	—

【所有者・保持団体以外による公開】

指定区分	文化財名	所有者 保持団体	公開日 公開期間	場所	内容
県	下間久里の獅子舞	下間久里獅子舞連中	令和4年 3月	越谷市 コミュニティーセンター	<事業名>越谷市郷土芸能祭
市	越谷の木遣	越谷市木遣保存会			<共催>越谷市郷土芸能祭実行委員会、越谷市、越谷市教会・越谷市郷土芸能保存協会
—	青い目の人形	越谷市（大沢小学校）	3/23～ 5/16	埼玉県立歴史と民俗の博物館	NHK大河ドラマ特別展「青天を衝け～渋沢栄一のまなざし」

⑧その他、文化財の保存及び活用に関し必要と認める事項

ア) 大間野町旧中村家住宅の国登録有形文化財への登録について

建築年代及び登録基準

No.	建物	建築年代等	登録基準
1	主屋	大正3年／平成15年改修	①国土の歴史的景観に寄与しているもの
2	納屋	明治21年／平成15年改修	①国土の歴史的景観に寄与しているもの
3	土蔵	明治27年／平成13年改修	②造形の規範となっているもの
4	石蔵	昭和前期／平成13年改修	①国土の歴史的景観に寄与しているもの
5	御嶽社	大正前期	②造形の規範となっているもの
6	長屋門	明治19年／平成15年改修	①国土の歴史的景観に寄与しているもの

No.3 土蔵



<登録基準>

文化財保護法に基づき、建築後50年を経過している建造物で、次のいずれかの基準に当てはまるものが対象となる。

- ①国土の歴史的景観に寄与しているもの
- ②造形の規範となっているもの
- ③再現することが容易でないもの

No.5 御嶽社



イ) 三野宮卯之助顕彰碑の受納



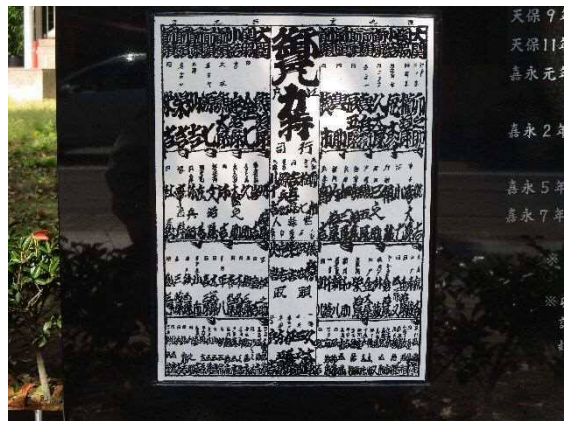
【石碑全景】



【石碑正面】



【引札】



【番付】嘉永元年六月 江戸力持番付

カ) 文化財に関する展示

区分	内容	場所
旧東方村中村家住宅における展示	・実施期間：7/9～11（終了） ・テーマ：「中村家の女性たち」 ・来場者 302人	旧東方村中村家住宅
大間野町旧中村家住宅における展示	・実施期間：7/22～29 ・テーマ：「市域の火災と人々」	大間野町旧中村家住宅
エコウィーク関連展示	実施時期 10月（予定）	旧東方村中村家住宅
市内遺跡出土品展示	実施時期 2月（予定）	中央市民会館